



“ひろしまそだち” だより

発行 平成14年2月28日

ひろしまそだち特産化推進協議会

事務局 財団法人広島市農林業振興センター
〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30-12
TEL (082) 845-4376 FAX (082) 842-2149

第8号

<http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/>

内 容

認証米 お目見え P1

消費者のニーズを
つかんだ産品たち P2

流通対策・PR活動 P3

ご存知ですか
“ひろしまそだち”の
認証マーク P4

輸入農産物が急増するなか、“ひろしまそだち”産品を有利販売していくためには、消費者の満足度の高い商品提供が何より重要となっています。

広範できめ細かな情報収集と効果的な商品情報発信によって、特長ある産品づくりを試みる“うまいんじゃけえ”個性派野菜開発への取り組みは、消費者満足度を生産へ直接反映できる手法として、期待されています。

ひろしまそだち特産化推進協議会
会長 藤原 郁志



認証米 お目見え!

平成12年度に設けられた米の無農薬・減農薬栽培認証基準にもとづき、早速2生産グループが認証を受け、出荷しました。

無農薬栽培米 (安佐北区白木町)



あいがも放鳥会の様子



あいがも米生産グループ
代表 佐高 金三 さん



8年前から、あいがもを利用して、除草・害虫防除を行うユニークな栽培方法で米作りに取り組んできました。現在は農家6戸が参加しています。販売は消費者の方にオーナーになってもらう方法ですが、発足当時のファンも多く、米の味・品質について満足していただいているものと自負しています。

また、地域おこしとして、あいがもの放鳥会、観察会、収穫祭など消費者との交流イベントに地域をあげて取り組んでいます。

減農薬栽培米 (安佐北区可部町)



金亀米づくりグループ
代表 清木 友昭 さん



福王寺山麓の清浄で豊かな水と堆肥をたっぷり入れた土作りで健全な稲を育てています。

消費者に喜ばれ、納得してもらえる米作り、消費者との連帯を深めることを目標として8年前から栽培してきました。

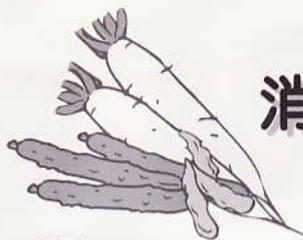
春の田植え体験会、夏の観察会、秋の稲刈り体験会や芋掘りなどの交流活動を行っています。



金亀米づくりグループ

— “ひろしまそだち” 特産化事業とは —

安全・高品質・栽培方法など、特長ある農畜産物の開発・普及をし、生産・流通・消費まで一体となった販売対策を行うことにより、生産者には高付加価値農業の展開を、消費者には信頼のおける農畜産物の提供を目的とし、関係機関が一体となって推進している事業です。



消費者のニーズを つかった製品たち

人気沸騰により 生産拡大中



安佐南区
川内

昔なつかしい味のキュウリ

皮がやわらかく香りがよい。



佐伯区

丸おくら

大きくても柔らかくてねばりがおいしい。



安佐南区
川内

晩酌茶豆

収穫してすぐに出荷。うまさがちがう。
地場産ならではの楽しみ。



安芸区

おろしだいこん雪美人

甘さ・辛さのバランスよし、葉もうまい。



安佐北区
白木町

冬の露地やさい(寒じめ野菜)

冬の厳しい寒さの中で育った、
柔らかさと甘さが特長のホウレンソウです。



安佐北区
白木町

赤ねぎ

柔らかで甘い、鍋やぬたに欠かせない。



安佐南区高取
近菜高長朝市
出荷組合

笹木三月子
だいこん

農産加工食品開発中

地元で復活させた
笹木三月子だいこんのキムチも試作中。



全頭に耳標装着

牛のすべての履歴がわかり、
安全でおいしい牛肉を提供します。

来年度もデビュー予定の個性派産品たちが目白押し！一歩先を行く産品開発を進めています。

流通対策・PR活動

生産に携わっている方、流通に関係している方、消費者の方それぞれを結ぶための情報活動を行っています。



花どころ宣言(市内産の花を紹介するイベント)

広島駅地下広場で切花展示や即売を実施



朝どり出荷

おいしさを届けるため、朝どりえだまめをその日のうちに店舗で販売



中央市場内で試食会

青果商の方に産品とその味、調理法を知ってもらうための試食会を年4回開催



フラワーフェスティバルに出店

市内の直売所が日替わりで産品を販売



“ひろしまそだち”クッキング教室

産品を使った料理を市内5ヶ所の公民館(105名参加)で開催



みんなの消費生活展

市内デパート(6日間開催)で産品を展示即売



フードフェスタ広島2002

ひろしまそだち朝市で産品をPR

テレビ、ラジオ、新聞などで紹介

ふき



NHK

ひろまフレッシュ新鮮野菜

古江いちじく



RCC

ひろしま知れば知るほど

丸おくら



山菜(タラノメ)



HTV

サンデーレポートひろしま

※財団法人 広島市農林業振興センターのホームページでも“ひろしまそだち”について紹介しています。
アドレスは <http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/>

ご存知ですか“ひろしまそだち”の認証マーク

“ひろしまそだち”特産化事業が始まってから8年が経ちました。

事業が進んでいくにつれ、出荷箱や包装に付ける認証マークの種類が増えてきました。現在、使用されているマークとその内容を一覧表にしました。

マーク

説明



“ひろしまそだち”の基本となるマークです。

広島市内で生産された産品、全品目に付けられています。

ハウス軟弱野菜（□○△マーク）以外のマークには全て書き込まれています。



減農薬（農薬使用量が慣行栽培の50%以下）で栽培されたハウス軟弱野菜に付けられるテープ、シールです。

コマツナ、ホウレンソウ、シュンギク、ヒロシマナ、ミズナ、シロナ、ダイコンナ、チンゲンサイ、コカブ、ミブナに付けています。



上記のハウス軟弱野菜を除く減農薬（農薬使用量が慣行栽培の50%以下）で栽培された野菜に付けられるシールです。

露地栽培のダイコン、ニンジン、カブ、ゴボウ、タマネギ、バレイショ、エダマメ、インゲン、キャベツ、ハクサイ、ホウレンソウ、ネギ、コマツナ、レタス、スイートコーン、ブロッコリー、カリフラワー、シロネギ、キュウリ、ナス、ピーマン、パセリ、アスパラガス、フキ、モロヘイヤ、ハウス栽培のキュウリ、トマト、アスパラガス、フキ、イチゴに付けています。

無農薬栽培



今年度から使用を開始したシールです。

栽培期間中、農薬を全く使用しない栽培を行う野菜全品目に付けられています。



減農薬栽培

ひろしまそだち特産化推進協議会

今年度から使用を開始したシールです。

栽培期間中、減農薬（農薬使用量が慣行栽培の50%以下）で栽培された米に付けられています。

1ページの金亀米に付けています。



無農薬栽培

ひろしまそだち特産化推進協議会

今年度から使用を開始したシールです。

栽培期間中、農薬を全く使用しない栽培を行う米に付けられています。

1ページのあいがも米に付けています。